

平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年12月26日

上場会社名 ソーバル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2186 URL <http://www.sobal.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 推津 順一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部経理グループ長 (氏名) 岩崎 恭治 (TEL) 03-6409-6131
 四半期報告書提出予定日 平成27年1月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績 (平成26年3月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	5,225	6.2	444	3.6	449	4.1	257	3.9
26年2月期第3四半期	4,921	0.6	428	6.3	432	5.5	247	9.8

(注) 包括利益 27年2月期第3四半期 257百万円(3.9%) 26年2月期第3四半期 247百万円(9.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	59.19	59.11
26年2月期第3四半期	57.02	56.93

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第3四半期	3,497	2,578	73.7
26年2月期	3,167	2,433	76.8

(参考) 自己資本 27年2月期第3四半期 2,578百万円 26年2月期 2,433百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	8.00	—	13.00	21.00
27年2月期	—	13.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想 (平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,700	1.1	540	4.2	547	5.9	320	5.9	73.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 一 、 除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期3Q	4,350,600株	26年2月期	4,349,800株
② 期末自己株式数	27年2月期3Q	303株	26年2月期	303株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期3Q	4,349,529株	26年2月期3Q	4,347,168株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の平成27年2月期業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご了承ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策によって、円安や株高傾向が進むと共に企業の設備投資が上向くなど、総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。また、当社グループが属する情報サービス産業においても、ITに関する投資や新製品開発による技術支援ニーズが顕著に増加してまいりました。一方で海外においては、堅調な米国経済に下支えされると見込んでおりますが、新興国の経済成長の鈍化が世界経済の下振れリスクとして意識されております。

このような経済環境の中、当社グループでは引き続きお客様のニーズに応えるべく営業活動及び提案活動を行ってまいりました。また、プロジェクトマネージャーの育成や若手エンジニアへの教育を含めた技術力の底上げ、本社移転によるノウハウ共有の徹底など、将来の当社グループ発展に向けた各種施策も着実に推進してまいりました。その結果、各種案件の受注が堅調に進み、エンジニアリング事業の売上高は5,110百万円（前年同期比5.5%増）、その他事業の売上高は115百万円（前年同期比47.1%増）となりました。また、利益面に関しましても、第2四半期連結会計期間に発生した本社移転費用48百万円を吸収したうえで前年同期を上回り、順調に推移しております。

以上により、当第3四半期連結累計期間における売上高は5,225百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益は444百万円（前年同期比3.6%増）、経常利益は449百万円（前年同期比4.1%増）、四半期純利益は257百万円（前年同期比3.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計額は3,497百万円となり、前連結会計年度末比329百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が250百万円増加したこと、投資その他の資産が82百万円増加したことによるものであります。

負債合計額は918百万円となり、前連結会計年度末比184百万円の増加となりました。これは主に、当第3四半期連結会計期間末が休日であったため、支払期日が翌月になったことの影響等で流動負債その他が393百万円増加したこと、賞与引当金が195百万円減少したこと、未払法人税等が25百万円減少したことによるものであります。

純資産合計額は2,578百万円となり、前連結会計年度末比144百万円の増加となりました。これは主に、四半期純利益の計上等に伴い利益剰余金が144百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の通期の連結業績予想につきましては、平成26年4月10日公表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,477,005	1,727,265
受取手形及び売掛金	877,509	868,991
仕掛品	186,763	183,033
原材料	335	746
その他	168,576	154,225
貸倒引当金	△5,295	△5,346
流動資産合計	2,704,895	2,928,915
固定資産		
有形固定資産	134,303	168,408
無形固定資産		
のれん	44,592	35,036
その他	8,803	6,557
無形固定資産合計	53,396	41,594
投資その他の資産	275,175	358,128
固定資産合計	462,875	568,132
資産合計	3,167,771	3,497,048
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,066	1,772
未払法人税等	122,534	97,098
賞与引当金	197,742	2,670
受注損失引当金	—	522
その他	248,794	642,103
流動負債合計	571,137	744,167
固定負債		
役員退職慰労引当金	162,694	174,375
固定負債合計	162,694	174,375
負債合計	733,831	918,543
純資産の部		
株主資本		
資本金	213,147	213,252
資本剰余金	118,147	118,252
利益剰余金	2,102,781	2,247,137
自己株式	△137	△137
株主資本合計	2,433,939	2,578,504
純資産合計	2,433,939	2,578,504
負債純資産合計	3,167,771	3,497,048

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
売上高	4,921,836	5,225,339
売上原価	3,872,574	4,090,512
売上総利益	1,049,261	1,134,826
販売費及び一般管理費	620,554	690,782
営業利益	428,707	444,043
営業外収益		
受取利息	259	238
有価証券利息	—	2,015
保険配当金	3,642	4,286
その他	1,942	1,513
営業外収益合計	5,844	8,054
営業外費用		
支払利息	265	193
固定資産除却損	2,079	2,003
その他	117	92
営業外費用合計	2,462	2,289
経常利益	432,088	449,808
税金等調整前四半期純利益	432,088	449,808
法人税等	184,204	192,366
少数株主損益調整前四半期純利益	247,884	257,442
四半期純利益	247,884	257,442

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	247,884	257,442
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	247,884	257,442
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	247,884	257,442
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は平成26年12月4日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得すること及びその具体的な取得方法について決議し、以下の通り取得いたしました。

1. 自己株式の取得を行った理由

資本効率の向上を図るとともに、株主様への利益還元の実現を図るため。

2. 取得の内容

①取得対象株式の種類	当社普通株式
②取得した株式の総数	151,900株 (発行済株式総数(自己株を除く)に対する割合3.5%)
③株式の取得価額の総額	136,406,200円
④取得日	平成26年12月5日
⑤取得方法	東京証券取引所の自己株式立会外買付取引による買付け

(自己株式の消却)

当社は平成26年12月10日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議し、以下の通り消却いたしました。

1. 消却した株式の種類	当社普通株式
2. 消却した株式の総数	152,200株 (消却前の発行済株式総数(自己株を含む)に対する割合3.5%)
3. 消却後の発行済株式総数	4,198,400株
4. 消却日	平成26年12月22日